

京都大学 生存圏研究所

平成 18 年度 前期 共同利用研究申請課題一覧

## 信楽MULレーダー観測

研究分野

A:対流圏・成層圏

B:中間圏・電離圏他

O:海外

## A:対流圏・成層圏

整理 番号	課題種類等	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究者数	新規・継続の別	
					延べ使用申請時間数	h
01	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	佐藤 薫	多チャンネル受信システムを用いた大気乱流微細構造の研究	6 名	新規	24 h
		東京大学大学院理学系研究科 教授				
02	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	前川 泰之	衛星通信回線における降雨・風系および屈折率変動に関する研究	1 名	継続	50 h
		大阪電気通信大学情報通信工学部 教授				
03	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	柴垣 佳明	MULレーダー・気象レーダーを用いた梅雨季メソ $\alpha$ 低気圧内での雲群の組織化に関する研究	5 名	継続	600 h
		大阪電気通信大学情報通信工学部 講師				
04	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	東 邦昭	京阪神周辺で発生・発達する線状積雲対流雲群の内部構造とその維持機構の解明	5 名	新規	300 h
		神戸大学大学院自然科学研究科 博士後期課程1年				
05	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	佐藤 亨	デジタル受信機アレイを用いたMULレーダーの機能向上の研究	3 名	継続	100 h
		京都大学大学院情報学研究所 教授				
06	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	橋口 浩之	顕著台風の中心付近における立体構造の観測	5 名	継続	24 h
		京都大学生存圏研究所 助教授				
07	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	橋口 浩之	Xバンドドップラーレーダーの開発によるメソ気象観測	5 名	継続	600 h
		京都大学生存圏研究所 助教授				
08	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	中村 卓司	レイリー・ラマンライダーとMULレーダーの同時観測	2 名	継続	248 h
		京都大学生存圏研究所 助教授				
09	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	梅本 泰子	ウィンドプロファイラ観測に基づく梅雨期メソスケール擾乱の立体構造に関する研究	5 名	継続	300 h
		京都大学生存圏研究所 学振特別研究員DC				
10	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	HASSENPLUG Gernot	Imaging investigation of origins of tropo-stratospheric layers	1 名	継続	216 h
		京都大学生存圏研究所 日本学術振興会特別研究員				
11	18 - 前期 A:対流圏・ 成層圏	本研究事業	MULレーダーによる中層大気標準観測 (GRAT MAC)	- 名	本研究事業 注1)	h
		京都大学生存圏研究所				

京都大学 生存圏研究所  
平成 18 年度 前期 共同利用研究申請課題一覧  
信楽MULレーダー観測

研究分野  
A:対流圏・成層圏  
B:中間圏・電離圏他  
O:海外

**B: 中間圏・電離圏他**

整理 番号	課題種類等	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究者数	新規・継続の別 延べ使用申請時間数 h
12	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	小川 忠彦	MULレーダーによるEs層不規則構造の研究	4 名	継続
		名古屋大学太陽地球環境研究所 教授			55 h
13	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	塩川 和夫	多波長イメージング・分光機器とMULレーダーに よる超高層大気の同時観測	7 名	継続
		名古屋大学太陽地球環境研究所 助教授			100 h
14	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	堤 雅基	MULレーダーによる改良型流星観測の開発	4 名	継続
		情報・システム研究機構 国立極地研 究所 助手			48 h
15	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	斎藤 享	MULレーダー多ビーム超多チャンネルイメージ ング観測によるE 領域プラズマイレギュラリティの 生成メカニズムの研究	3 名	継続
		情報通信研究機構電磁波計測部門 専攻研究員			40 h
16	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	大塚 雄一	E・F領域同時観測による中規模伝搬性電離圏 擾乱の 生成機構の解明	4 名	新規
		名古屋大学太陽地球環境研究所 助手			48 h
17	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	川原 琢也	MULレーダーとNa温度ライダーによる、流星観測 時中間圏界面の温度/風変動の同時観測	2 名	継続
		信州大学工学部 助手			60 h
18	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	家森 俊彦	地磁気変化における電離層電場・風の影響およ び下層大気擾乱に起因する波動現象の検出	4 名	継続
		京都大学大学院理学研究科 教授			240 h
19	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	齊藤 昭則	電離圏トモグラフィによって得られる電子密度構 造とF領域沿磁力線イレギュラリティ発生領域の 関連	2 名	新規
		京都大学大学院理学研究科地球物理 学教室 助手			36 h
20	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	中村 卓司	新システム流星観測によるMLT領域風速の水平 構造の観測	3 名	継続
		京都大学生存圏研究所 助教授			48 h
21	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	山本 衛	MULレーダー、LTPR、GPS-TECによる電離圏E 領域F領域カップリングの研究	3 名	継続
		京都大学生存圏研究所 助教授			128 h
22	18 - 前期 B: 中間圏・ 電離圏他	本研究所事業	MULレーダーによる電離圏の標準観測	-	本研究所事業 注2)
		京都大学生存圏研究所			h

注1)、注2)は生存圏研究所の事業として行う標準観測である。それぞれの観測時間を下記に示す。  
注1):原則として、毎月5日間(月～金曜日)実施する。100時間×6ヶ月=600時間。  
注2):原則として、毎月4日間 Incoherent Scatter Coordinated Observation Day に合わせて年間9回実施する。  
本年度 前期 には5回実施する予定である。96時間×5ヶ月=480時間。

京都大学 生存圏研究所  
 平成18年度前期共同利用研究申請課題一覧  
 信楽MULレーダー観測

O:海外分

整理番号	研究課題 研究代表者・研究代表者の所属機関名・海外申請者:国名	研究協力者数	備考
O-23	New MU radar observations using imaging techniques with complementary LTR, Lidar and balloon observations.		
	LUCE Hubert・LSEET/LEPI, France France	7名	
O-24	空間領域・周波数領域干渉計観測の観測手法に関する研究		
	河野 宜幸・LSEET, Universite de Toulon et du Var,	1名	
O-25	Profiling atmospheric temperature and humidity using RASS and Radiosonde observations		
	T V C Sarma・National Atmospheric Research Laboratory (NARL), Gadanki, India; インド	4名	